

#### 4 企業会計

公営企業局

#### 水道事業会計

##### 水道事業収益の推移

(単位:千円)

項 目	平成28年度 決算	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 当初予算	令和2年度 当初予算	前年度増減
水道事業収益						
給水収益	8,934,742	8,883,322	8,807,237	8,718,657	8,716,152	△ 2,505
分担金	403,735	303,282	258,136	243,737	290,801	47,064

## 水道事業会計

### 尼崎市の水道

通水開始時期	大正 7 年
市内配水能力	318,573m <sup>3</sup> /日
市内の配水管総延長	1,006 k m
給水戸数	246,300 戸
年間総配水量	53,343,000m <sup>3</sup>
1 日平均配水量	146,145m <sup>3</sup>
年間総給水量	49,069,000m <sup>3</sup>
1 日平均給水量	134,436m <sup>3</sup>
阪神水道企業団	
1 日平均受水量	116,966m <sup>3</sup>

#### (1) 施設能力の適正化（浄水場の設備更新ほか）

139,515

将来においても安定的に事業を継続していくため、自己施設である神崎浄水場が令和 12 年度以降に配水場化することを踏まえ、将来の投資や維持管理費用の縮減を図るなかで、安定供給に必要な設備保全を行う。

- ・ 沈殿池機械設備更新工事
- ・ 中間ポンプインバータ装置更新工事 等

(517,857)



神崎浄水場 供用開始：大正 7 年

#### (2) 管路の計画的更新と維持管理

1,782,797

「重要度」「老朽度」「耐震性」の3つの観点から更新の優先順位を定め、配水管の整備工事を行う。なお、更新にあたっては、耐震化するとともに将来的な水需要の減少や地域バランスの変化を考慮した管口径の見直しを図るなど配水管網の再構築を見据えて取り組む。

- ・ 配水本管更新工事
  - 管径 300～700 mm 延長 1,695.0m
  - ※ 基幹管路耐震化率 見込み 50.9%
- ・ 配水支管更新工事
  - 管径 75～200 mm 延長 9,454.0m
  - ※ 継続費（2年度提出分）金額 8,483,758



(1,344,450)

#### (3) 配水ブロック化（市内配水エリアの整理）

0

災害時の迅速な断水解消や標高が比較的高い地域の配水圧の確保、及び平常時の漏水の発見に効果的な配水ブロック化（市内 20 ブロック）に取り組む。

- ・ 配水本管流調弁自動制御装置設置工事（令和 2、3 年度工事） 等
- ※ 継続費（2年度提出分）金額 137,278

(3,413)

- (4) **鉛製給水管の解消** 137,325  
 (130,325)  
 水道水が長時間滞留すると健康への影響が懸念される鉛製給水管を解消するための取組を行う。また、解消することにより漏水の発生件数を抑え有効率の向上にも寄与する。  
 ・公道部の鉛製給水管の取替工事（561 か所）  
 ・鉛製給水管の個別通知（6,000 件）
- (5) **応急給水拠点の充実** 134,503  
 (15,724)  
 災害時に避難所となる小中学校等において応急給水栓（69 か所）を設置し、既存の耐震性緊急貯水槽（7 か所）と浄水場の配水池（3 か所）と合わせて、応急給水拠点（79 か所）を整備する。また、組立式給水タンク（24 基）を購入し、断水等により応急給水栓が使用できない場合に配置する。  
 ・応急給水拠点の整備（13 か所）  
 ・組立式給水タンクの購入（16 基）  
 ※ 継続費（2 年度提出分）金額 297,721
- (6) **導水管・配水管維持管理業務の委託** 14,517  
 (0)  
 将来にわたって安定的に事業継続していくための経営効率化の取組の一環として、配水設備（弁、栓、水管橋等）の日常点検等を委託し、業務執行体制の見直しを図る。
- (7) **修繕業務の包括的委託** 217,788  
 (169,880)  
 職員が行っている修繕業務を委託し、お客さま対応の修繕窓口を設置するとともに、これまで委託していた漏水修繕とあわせて包括的に委託する。  
 ※ 債務負担行為（2 年度提出分）金額 217,788
- (8) **広報・広聴（ウォーターニュースあまがさき発行ほか）** 21,881  
 (15,392)  
 市民のライフラインである水道をより身近に感じ、理解していただくための取組を行う。  
 ・広報紙「ウォーターニュースあまがさき」の発行  
 ・神崎浄水場イベント開催  
 ・ホームページ運営及びパンフレット作成等
- (9) **阪神水道企業団等からの受水に要する経費** 3,852,640  
 (4,052,181)  
 用水供給事業者である阪神水道企業団（神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、宝塚市）及び兵庫県からの受水等に係る経費